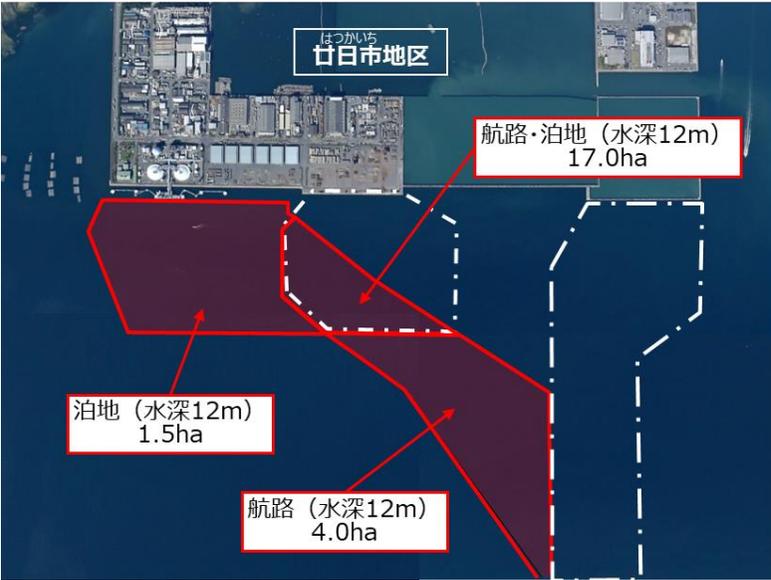


航路・泊地整備事業（廿日市地区）

【事業目的】

広島港廿日市地区において、エネルギー港湾制度を活用した官民による産業投資（航路・泊地の整備）により、世界標準型のLNG船の活用によるLNGの安定的な供給を実現することで、LNGを利用する各種製造業の国際競争力の強化を図り、安定的・効率的なエネルギー供給の実現、また地域経済の発展、雇用に寄与する。

※LNG・・・液化天然ガス



【事業内容】

直轄：泊地(水深12m)、航路・泊地(水深12m)、
航路(水深12m) ※民間受託部分も含む

【事業期間】

平成24年度～平成27年度



【整備に期待される効果の一例】

海上輸送コスト削減

水深が深くなることでこれまで寄港できなかった標準LNG船による効率的な輸送ができるようになり、海上輸送コストが削減される。

整備なしの場合



整備ありの場合

